

新発田市 令和2年度 第3回定例記者会見

1 日 時 令和2年6月1日（月）午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた 501 会議室

3 内 容

- しばた TOMORROW 基金への寄附金贈呈
- 新発田市緊急経済対策「今・得キャンペーン」
- 月岡温泉に新スポット「甘（AMAMI）」オープン
- イクネスしばたの「おうちじかんを楽しもう！」
- パソコンでできる東海道五十三次の時間旅行

あいさつ

○人は自由をたくさん持っています。言論の自由だとかいろいろな自由がありますが、その中でも移動の自由は、人間の大切な権利です。

○新型コロナウイルスは、その権利を奪ったわけです。移動の自由を奪い、つまり閉じ込めるということをしたわけですから、このウイルスの流行が人間に、大変大きな影響を与えたということになります。

○当市ではおかげさまで、市民の皆さんがしっかりと対応していただいたおかげで、今のところ、一人の感染者も出ていない状況であり、市長として感謝しています。

○ご案内のとおり、新発田モデルを発表させていただきました。一定の行動制限を市民にお願いすることでブレーキをかけました。同時に、精神論だけで、ただ我慢をしてもらうのではなく、少し先に灯りが見えるようにしようということで、「今・得キャンペーン」の準備をしました。

○アクセルを踏みはしないけれども、いつでも踏み出せるような状態に足は添えておこうということですが、6月1日からは県をまたいでの往来が可能になったということですので、これからはアクセルを踏んでいくということになります。

- ただし、他市ではクラスターが発生している例もあり、まだ安心はできませんので、ブレーキにはしっかりと足は添えています。アクセルは少し踏んでいこうということです。
- 他市町村では、道がアスファルトになってからアクセルを踏み、スピードアップしていこうという考えのところもあるようですが、新発田市では、道らしき道が見えてきたのであれば、砂利道だけアクセルを踏んで、少し前に進もうというのが新発田モデルです。
- その一環として、今・得キャンペーンを実施していますが、大変好評をいただいています。市内の旅館・ホテルはこれから予約が入ってくると思いますが、先行していた月岡温泉の旅館は間もなく完売すると聞いています。
- そして、今日から県主催のキャンペーンが始まります。しかし、使い勝手がどうなのかと感じています。つまり、インターネット申込みのみということで、若者など慣れている方々には良いかもしれませんが、あまりインターネットに触れていない方にとっては、使い勝手が悪いのではないかと思います。
- いずれにしても、市のキャンペーンが終わると、県のものへ、その後には国のキャンペーンへとつながっていくという、まさにパシュートです。市が先頭を走り、次に県が走っていく、そして国が走っていく。その入れ替わり立ち代わりによって、少しでも経済を支えていきたいと考えています。
- 「市民の命を守る」ブレーキと、「市民の生活を守る」アクセルをしっかりと使い分けていきたいと思っています。

それでは、会見項目を説明いたします。

初めに、「しばた Tomorrow 基金への寄附金贈呈」について

- 当市では、4月28日に「しばた Tomorrow 基金」を創設しました。
新型コロナウイルス感染症の流行により、苦しい思いをしている方のために役立ててほしいという、一人の市民の善意をさらに大きな輪に広げたい、そんな思いを込めて創設しました。

- これまで、市職員労働組合や一般の方などから 180 万円ほどが寄せられましたが、この度、匿名の市民の方から、新発田市の新型コロナウイルス対策に役立ててほしいと、ふるさと納税として 300 万円、この「しばた Tomorrow 基金」に 200 万円の合計 500 万円の寄附を頂戴しました。
- 新発田市がこれまで、一人の感染者も出していないこと、そして、様々な緊急経済対策に迅速に対応していることに、「新発田市、とても良くやっているよ」、「これからも頑張ринаさいよ」と、大きな応援をいただいたと思っています。本当にありがたいことです。
- また、本日、市内の 3 団体の皆様からも、「しばた Tomorrow 基金」に、ご寄附をいただけることになりました。
- 記者会見終了後に、市内の 3 団体からの贈呈式を行いますので、記者の皆様には、ぜひ、お残りいただき、先ほどの匿名を希望された市民からの心温まる寄附のお話も含め、善意の輪がさらに大きなものとなるよう、「しばた Tomorrow 基金」について記事にさせていただきたいと思っています。

「新発田市緊急経済対策・^{いま とく}今・得キャンペーン」について

- 緊急経済対策について、詳細がまとまったものをお話します。まずは、市内経済の V 字回復を目指して実施する、商品券及び飲食券の販売事業、そして、今・得キャンペーン飲食店事業についてです。
- 地域経済の委縮を和らげる消費喚起策として、市内の大型店舗と専門店で、の買い物に利用できる商品券と、当市では初めての発行であり、外食の際に利用できる飲食券を販売します。
- 商品券は 1 冊 5000 円で 7000 円分の買い物が、食事券は 1 冊 5000 円で 6500 円分の食事がお楽しみいただけます。
- 商品券については、これまでに 7 回発行していますが、プレミアム率は最大で 60%であり、過去最大となっています。また、今回初めて発行する飲食券のプレミアム率は 30%です。
- 2 つの券は、6 月 15 日（月）から、市内全世帯を対象に販売を開始し、利用期間は 12 月 31 日（木）までになります。

- なお、商品券の販売は、大手のコンビニエンスストアにご協力いただくことで、現在、最終調整中です。できれば、発売開始前の6月12日（金）に、私が市内の当該コンビニ店に出向いて、商品券の取り扱いについて、直接、お願いに行きたいと考えています。
- 記者の皆様には、ぜひ、この話題についても記事に取り上げていただき、当市が全力を挙げて取り組む緊急経済対策が大きな実を結べるよう、ご支援を賜りたいと思っています。
- 続いて、今・得キャンペーン飲食事業についてです。この事業は、期間中に割烹や居酒屋などの参加店でのお食事の際に、所定のプランを利用すると、最大で半額の割引を受けられるというものです。
- 10人以上のグループ向けには、4000円または6000円のコースメニューを利用すると、この代金が半額になります。5～9人のグループ向けには、1人当たり2000円以上の料理を注文した場合に、料理代金から1000円を割り引くという内容になっています。
- また、いずれの事業についても、6月15日（月）までの間、参加する事業者を募集しています。
- 市民の皆さんには、この緊急経済対策の趣旨にご理解をいただき、市内経済の回復に向けて一役買ってもらいたいですし、事業者の方には参加店に登録してもらい、にぎわいづくりにご協力をいただきたいと思います。

また、既に、マスコミ対しては内覧会を実施した。

月岡温泉に新スポット「甘（AMAMI）」が、5月29日（月）にオープンしました。

- 内容はご存じだと思いますが、「チョコレート」をテーマにしたお店で、県内はもちろん、国内や世界各地から集めた、珍しいチョコレートが勢ぞろいすると聞いています。
- モダンな外観お店は、観光客の目を引き、温泉街では人気のまち歩きスポットとして定着しています。また、先ほどお話ししたように、当市では緊急経済対策「今・得キャンペーン」をスタートさせ、県外からの誘客に向けて取組を進めていますので、大きな花を添えてもらうことになります。

○新店のオープンやキャンペーンの話題が、多くの方の耳に届き、「この機会に月岡温泉に行ってみよう」と思ってもらいたいですし、一日も早く、以前のような「にぎわいある月岡温泉街」になることを願っています。

次に、テイクアウトしばた、宅配サービスについて

○今・得キャンペーンのうち、市内飲食店が取り組むテイクアウト及び宅配サービスについてお知らせします。

○1つ目は、主に企業・団体に向けた宅配サービスとして設定した、「新発田たくみ ぜん匠の膳」についてです。このサービスには、市内料亭・割烹 12 店舗が参加しており、「城下町しばた伝統の味」をお弁当スタイルで気軽に楽しめる内容になっています。

○価格もお店によって、1000 円から 3000 円程度のものまで幅広く、会議や行事など、場面に合わせて選ぶことができます。詳細は、「まいぷれ新発田」の特設ページで確認できますので、ぜひご覧ください。

○次に、新発田商工会議所が中心となって取り組む「テイクアウトしばた」についてです。

○新型コロナウイルスの影響で、経営面に打撃を受けている飲食店を支援するため、個人客の持ち帰りに対応できる飲食店を募り、参加店の情報をサイトにまとめました。

○今では 90 店舗ほどの情報が掲載されており、和・洋・中と、様々なジャンルの料理を家で味わうことができます。また、「テイクアウトしばた」では、新たに、市内の大学・専門学校に通う、大学生や看護学生などを支援する取組を開始すると聞いています。

○アルバイト収入が減ったりするなど、様々な困難に耐える学生たちを、少しでも応援しようと、この趣旨に賛同する参加店のテイクアウト商品を、学生たちが利用する際、学生証を見せると割引やサービスを受けることができるというものです。

○この取組を通じて、多くの市民の皆さんに、まだ行ったことのないお店の味を堪能してもらい、また、学生たちには、各店の美味しい料理を食べてもらうことで、日々の不安を少しでも解消してもらいたいと思っています。

次に、「イクネスしばたの『おうち時間を楽しもう！』」および「パソコンでできる東海道五十三次の時間旅行」について

- 昨今の事情で、自宅で過ごすことが多くなった市民に向けた新たなサービスについてお知らせします。
- イクネスしばたや新発田市立図書館には、先の休館期間中、多くの方から施設を早く利用したいとの声が寄せられていました。
- こうした要望を受け、日頃から施設を訪れてくださる皆さんに向けて、自宅に居ながらにして、「イクネスしばた」や「図書館」にいるような気分を味わっていただけるよう、企画したものと聞いています。
- 内容としては、イクネスしばたのホームページにおいて、「簡単おやつ講座」や人形劇などの動画を配信しているほか、ぬりえや迷路あそびが楽しめる画像を掲載するなど、親子の時間を過ごす際に活用いただけます。
- また、歴史図書館ホームページにおいては、自宅のパソコンで江戸時代の東海道を旅している気分を味わえる情報を発信しています。
- 緊急事態宣言の解除で、今後、自粛ムードは徐々に下火になることが予測されますが、感染防止の観点から、まだまだ自宅で過ごす時間も多いのではないでしょうか。
- 今後も様々な企画を考えながら、皆さんに楽しんでもらえる情報を発信していくと聞いていますので、ぜひ、ご利用ください。

本日、ご紹介する情報は以上となります。

新型コロナウイルスの感染が拡大する前に比べて、まだまだ話題は少なく、第2波など、予断を許さない状況が続いていますが、新発田市は、施設利用やイベントなどの規制を徐々に解除し、少しでも早く日常を取り戻していくため、明るく前向きな情報をたくさん提供できるよう努力しています。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。